

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 これからの公園のあり方は	議会・住民懇談会の中でも出されたことですが、
	造成団地ごとにそれぞれ公園が造られると思いま
	す。
	震災前、町で管理する公園は、ちびっ子広場的な
	子どもが中心に利用する公園が多かったと思いま
	す。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 少子高齢化の中で、新たに整備される公園に、
	高齢者向けの体力維持目的等の器具（ぶらさが
	り器具等）を設置してほしいとの声が出されて
	います。年を取っても健康で元気に暮らせるた
	めの施策の一つとして必要と考えますが、いか
	がですか。
	(2) 運動公園のアスレチック広場は、大人も子ど
	も楽しめる憩いの場として定着しています
	が、震災前と比べて利用者が減少しているの
	ではないでしょうか。他と比べても決して見劣り
	しない施設です。利用者の増加と町外から人を
	呼び込む工夫が必要と考えますが。
	(3) アスレチック広場の安全対策は十分ですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 ボランティア活動の今後は	社会の役に立ちたい、自分の健康のためにもと、
	進んでボランティアに参加する町民も多いと思います。
	特に高齢化が進む中で、元気な高齢者がボランティア活動に参加することは、自分自身の生きがいで
	もあり、町としてもさまざまなイベント等に協力し
	てもらい、大変助かっています。しかしながら、今
	後のあり方として、全て本人の善意のみに頼ってよ
	いのでしょうか。
	そこで、次の点について伺います。
	(1) 現在のボランティア登録は86名(社協だより)
	となっていますが、実際の活動人数、活動状況
	は。
	(2) 3年前視察に行った、東京都稲城市で実施し
	ている、介護支援ボランティアポイント転換交
	付金制度のような取り組みも検討する時期にき
	ているのではないのでしょうか。
	(3) または、アトム通貨発行で、少しでもボラン
	ティア参加者の増加につなげる工夫も必要と思
	いますが、いかがでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)